

プレコンセプションケア推進事業（ライフデザイン推進事業）

資料7-1①

子育て応援ステーション

【事業の目的】

若年世代の男女が、将来のライフデザイン（人生設計）に資する視点と自分の身体に関心を持ち、将来、希望する方が、安心安全で健やかな妊娠出産に備えた健康管理に取り組むためのプレコンセプションケアを普及啓発する。

対象者層

プレコンセプションケア推進事業

基礎疾患がある
妊産婦や妊娠を
希望する方

専門的な相談支援体制の強化

- ・いしかわ妊娠相談ダイヤルの周知・啓発
- ・いしかわプレ妊活健診事業の周知・啓発

将来の妊娠・出
産やライフデザ
インに関心があ
る若年世代

医療機関での相談支援の推進

新規 プレコンセプションケア検査

若い世代が妊孕性も含めた健康づくりの支援として、希望者に身体計測やAMH（卵巣予備能）検査の血液検査等を実施。検査結果をもとに医師からの結果説明とアドバイスを実施。（市内2医療機関実施中）

行政機関、保健医
療機関、企業人事
部門、学校関係者
など広範な人々

「プレコンケア」概念の幅広い普及

- 新規 (1) 住民向けライフデザイン周知啓発講座
- 新規 (2) 子どもの命を大切にする周知啓発事業
- 新規 (3) 若者向けライフデザインセミナー
- 新規 (4) 市内事業所の健康管理対策実態調査

「プレコンケア」概念の幅広い普及

(1) 住民向けライフデザイン周知啓発講座

- ①若者世代応援セミナー「3世代で考えるプレコンセプションケア」
開催日：令和7年11月1日（土）
講 師：金沢医科大学総合内科学臨床教授
女性総合医療センター長 赤澤純代先生
参加者：68名（10代～70代の男女が参加）



- ②KAGA健康フェスタ啓発ブース
開催日：令和7年11月8日（土）
会 場：加賀看護学校
内 容：啓発ブースの設置、動画の放映等
来場者：115名（啓発ブース対応数）

※動画：ライフデザイン推進機構作成

(2) 子どもの命を大切にする周知啓発事業

- ・母子手帳交付時にマタニティキーホルダーの配布
- ・KAGA健康フェスタでおなかの赤ちゃんを大切にする普及啓発コーナー、子育て情報の紹介



(3) 若者向けライフデザインセミナー

- ①助産師派遣講座（赤ちゃんふれあい体験（生涯学習課）同時開催）
小学生に赤ちゃんの発育発達や接し方を学び、乳幼児とのふれあい・親へのインタビューから、命の大切さや親への感謝を考える講座を実施（講師：助産師、協力：子育てコーディネーター、市内在住親子）
開催数：9校 参加者数：300名
- ②若者向けライフデザインセミナー
若者世代の男女が、将来の健やかな妊娠出産に備えた健康管理について、正しい知識を得て、健康的な生活習慣やライフデザイン（人生設計）を考える講座を実施（講師：助産師）
開催数：6回 参加者数：205名（市内高校生・看護学生）

新規

妊産婦、子育て世帯、こども等が気軽に相談できる身近な相談窓口として、市内6か所の児童センターにおいて、地域子育て相談機関を開設（令和7年5月から）

1 相談支援

- ・日常的に立ち寄り日常会話の延長で、相談支援につながるケースが多い。
- ・0歳児から高校生の保護者まで、様々な相談がある。
- ・相談支援件数79件（R7.5～8.1末延件数）

2 関係機関連携・後方支援

- ・子育て応援ステーション地区担当職員は、児童センター支援員と支援方針を検討し後方支援を行っている。
- ・ケース検討会議により、関係機関と連携した支援
- ・ケース検討会議参加10ケース（R7.5～8.1末実ケース数）

3 育成支援

○子育て応援ステーション主催

- ・4/4所長説明会（事業説明・意見交換） 所長6名参加
- ・4/10厚生員説明会（ // ） 厚生員11名参加
- ・6/20厚生員連絡会（ // ） 厚生員7名参加
- ・6/20子育て講座参加（ペアトレ） 厚生員7名参加
- ・10/23面接技術研修（ロールプレイ） 26名参加
- ・ネットワーク連絡会（年間4回：講義・事例検討等）

○県少子化対策監室主催

- ・子育て支援員地域型保育研修 専任職員1名参加
- ・子育て支援コーディネータ研修 専任職員2名参加

